

史料館日誌抄

史料館副館長 道谷 卓

二〇一七年四月～一八年三月

△二〇一七年▽

5月7日 頭にいいウオーク

(参加者 二二名)

6月1日 トライやる・ウィーク・本庄中学校二年生二名を受け

2日 入れ二日間史料館業務の体験

6月9日 東灘区役所職員研修 (見学者 二三名)

7月29日 史料館三階を一八年四月から児童保育コーナーとして利用
することに伴う収蔵資料等を神戸市東部市場への移転作業
を行う。

8月5日 図書館サービスコーナースタート

6日/甲南大学学生二名、博物館実習のため受け入れ

9月30日 (五日間)

9月18日 史料館三階の移転作業(2回目)。館長室に折り畳み机を置

き会議スペースに変更

10月1日 史料館三階の児童保育コーナー整備工事を行う

12月8日

11月11日 深江親交クラブ

(見学者 一二名)

11月20日 西灘小学校 三年生

(見学者 八四名)

12月1日 八多小学校 三年生

(見学者 二二名)

12月20日 向洋小学校 三年生

(見学者 一二五名)

△二〇一八年▽

1月18日 本山南小学校 三年生

(見学者 七五名)

1月23日 稗田小学校 三年生

(見学者 七八名)

1月24日 本庄小学校 三年生

(見学者 一二五名)

1月25日 本山第二小学校 三年生

(見学者 二〇〇名)

1月26日 福住小学校 三年生

(見学者 八二名)

1月29日 灘小学校 三年生

(見学者 六〇名)

1月30日 福池小学校 三年生

(見学者 一〇二名)

資料寄贈者ご芳名

(敬称略) 二〇一七年四月～一八年三月

近沢孝昌/赤松恒広/木村一恵

(藤川祐作記)

編集後記

三階の集会スペース兼収蔵庫が、児童館分館になった。三階を手放すのは苦渋の決断だったけど、地域のためになるなら。一方図書館サービスはとても便利。借りたい本をインターネットで注文し、運んでもらい必要なところはコピーを取って返す。重宝している。阿部さんの喪失感は大いけど、知恵を絞って存続を目指します(大國)。

編集 集/大國正美
『生活文化史』 第46号 2018・3・31
発行/神戸深江生活文化史料館

〒658-0021 神戸市東灘区深江本町3-5-17
TEL 078-453-4980 (FAX 兼用)

http://fukae-museum.la.cococan.jp/